

令和5年度

12月補正予算説明資料

財務部

目 次

1. 予算の概要	2
(1) 会計別総括	2
2. 歳入の状況（一般会計）	4
(1) 歳入の内訳	4
3. 歳出の状況（一般会計）	6
(1) 目的別歳出の状況	6
(2) 性質別歳出の状況	8
4. 補正事業の概要	10
(1) 民生費	10
(2) 商工費	10

※補正事業の概要における事業費及び財源内訳欄の単位は千円

1. 予算の概要

(1) 会計別総括

会 計 区 分		令 和 5 年 度			
		当初予算額	9月までの 補正額	1 2月補正額	
一 般 会 計		160,504,000	3,993,105	3,642,954	
特 別 会 計	北部第二(三地区)土地区画整理事業費	2,863,081			
	墓 園 事 業 費	528,477			
	国 民 健 康 保 険 事 業 費	39,351,346			
	介 護 保 険 事 業 費	33,417,283	186		
	後 期 高 齢 者 医 療 事 業 費	7,079,683			
	小 計	83,239,870	186		
	公 営 企 業 会 計	下 水 道 事 業 費	22,958,424		
	市 民 病 院 事 業	24,593,609			
	小 計	47,552,033			
	計	130,791,903	186		
合 計		291,295,903	3,993,291	3,642,954	

※9月までの補正額は、一般会計は補正予算第1号から第4号までの合計、
介護保険事業費は補正予算第1号

(単位 千円)

計 (A)	令和4年度	比較 (A) - (B)	前年度対比 (A) / (B) %
	最終予算額 (B)		
168,140,059	180,329,652	△ 12,189,593	93.2
2,863,081	2,554,910	308,171	112.1
528,477	486,559	41,918	108.6
39,351,346	38,629,864	721,482	101.9
33,417,469	33,071,346	346,123	101.0
7,079,683	7,073,035	6,648	100.1
83,240,056	81,815,714	1,424,342	101.7
22,958,424	19,829,286	3,129,138	115.8
24,593,609	24,294,475	299,134	101.2
47,552,033	44,123,761	3,428,272	107.8
130,792,089	125,939,475	4,852,614	103.9
298,932,148	306,269,127	△ 7,336,979	97.6

2. 歳入の状況（一般会計）

（1）歳入の内訳

区 分		令和5年度			
		当初予算額	9月までの 補正額	12月補正額	計 (A)
自 主 財 源	市 税	83,897,000			83,897,000
	分担金及び負担金	1,357,522			1,357,522
	使用料及び手数料	3,333,737			3,333,737
	財産収入	1,587,531			1,587,531
	寄附金	550,820			550,820
	繰入金	5,062,870	658,288		5,721,158
	繰越金	2,000,000	198,830		2,198,830
	諸収入	4,175,185	4,100		4,179,285
	計	101,964,665	861,218		102,825,883
依 存 財 源	地方譲与税	837,926			837,926
	利子割交付金	33,000			33,000
	配当割交付金	700,000			700,000
	株式等譲渡所得割交付金	502,000			502,000
	法人事業税交付金	920,000			920,000
	地方消費税交付金	10,200,000			10,200,000
	ゴルフ場利用税交付金	17,000			17,000
	環境性能割交付金	163,000			163,000
	地方特例交付金	561,000			561,000
	地方交付税	10,000			10,000
	交通安全対策特別交付金	54,000			54,000
	国庫支出金	28,357,183	2,905,897	3,642,954	34,906,034
	県支出金	11,352,826	13,690		11,366,516
	市債	4,831,400	212,300		5,043,700
計	58,539,335	3,131,887	3,642,954	65,314,176	
合 計	160,504,000	3,993,105	3,642,954	168,140,059	

※9月までの補正額は、補正予算第1号から第4号までの合計

(単位 千円)

構成比 %	令和4年度		比較 (A) - (B)	前年度対比 (A) / (B) %
	最終予算額 (B)	構成比 %		
49.9	83,853,000	46.5	44,000	100.1
0.8	1,091,823	0.6	265,699	124.3
2.0	3,594,815	2.0	△ 261,078	92.7
1.0	1,193,954	0.7	393,577	133.0
0.3	596,102	0.3	△ 45,282	92.4
3.4	5,381,399	3.0	339,759	106.3
1.3	6,686,603	3.7	△ 4,487,773	32.9
2.5	3,643,321	2.0	535,964	114.7
61.2	106,041,017	58.8	△ 3,215,134	97.0
0.5	829,926	0.5	8,000	101.0
0.0	39,000	0.0	△ 6,000	84.6
0.4	429,000	0.3	271,000	163.2
0.3	653,000	0.4	△ 151,000	76.9
0.5	550,000	0.3	370,000	167.3
6.1	10,250,000	5.7	△ 50,000	99.5
0.0	14,000	0.0	3,000	121.4
0.1	216,000	0.1	△ 53,000	75.5
0.3	575,000	0.3	△ 14,000	97.6
0.0	10,000	0.0	0	100.0
0.0	54,000	0.0	0	100.0
20.8	38,088,941	21.1	△ 3,182,907	91.6
6.8	12,668,968	7.0	△ 1,302,452	89.7
3.0	9,910,800	5.5	△ 4,867,100	50.9
38.8	74,288,635	41.2	△ 8,974,459	87.9
100.0	180,329,652	100.0	△ 12,189,593	93.2

3. 歳出の状況（一般会計）

（1）目的別歳出の状況

区 分	令和5年度			
	当初予算額	9月までの 補正額	12月補正額	計 (A)
議 会 費	670,594			670,594
総 務 費	15,073,351	157,136		15,230,487
環 境 保 全 費	1,690,421			1,690,421
民 生 費	74,987,137	2,385,877	3,092,954	80,465,968
衛 生 費	18,228,966	241,340		18,470,306
労 働 費	407,306			407,306
農林水産業費	479,069	183,114		662,183
商 工 費	1,602,130	687,500	550,000	2,839,630
土 木 費	17,713,685	188,798		17,902,483
消 防 費	5,520,789			5,520,789
教 育 費	14,821,467	149,340		14,970,807
公 債 費	9,209,085			9,209,085
予 備 費	100,000			100,000
合 計	160,504,000	3,993,105	3,642,954	168,140,059

※9月までの補正額は、補正予算第1号から第4号までの合計

(単位 千円)

構成比 %	令和4年度		比較 (A) - (B)	前年度対比 (A) / (B) %
	最終予算額 (B)	構成比 %		
0.4	695,118	0.4	△ 24,524	96.5
9.1	22,705,264	12.6	△ 7,474,777	67.1
1.0	1,583,060	0.9	107,361	106.8
47.8	76,076,355	42.2	4,389,613	105.8
11.0	25,422,956	14.1	△ 6,952,650	72.7
0.2	413,200	0.2	△ 5,894	98.6
0.4	590,983	0.3	71,200	112.0
1.7	2,751,641	1.5	87,989	103.2
10.6	17,608,773	9.8	293,710	101.7
3.3	6,207,287	3.4	△ 686,498	88.9
8.9	16,893,681	9.4	△ 1,922,874	88.6
5.5	9,281,334	5.1	△ 72,249	99.2
0.1	100,000	0.1	0	100.0
100.0	180,329,652	100.0	△ 12,189,593	93.2

(2) 性質別歳出の状況

区 分		令 和 5 年 度			
		当初予算額	9月までの 補正額	12月補正額	計 (A)
消 費 的 経 費	人 件 費	29,167,330			29,167,330
	物 件 費	30,092,502	1,044,983	632,954	31,770,439
	維持補修費	1,175,503			1,175,503
	扶 助 費	50,215,053	1,800,000	3,010,000	55,025,053
	補 助 費 等	13,858,728	834,617		14,693,345
	計	124,509,116	3,679,600	3,642,954	131,831,670
投 資 的 経 費	補 助 事 業 費	5,486,572	41,426		5,527,998
	単 独 事 業 費	4,231,647	272,079		4,503,726
	計	9,718,219	313,505		10,031,724
公 債 費		9,208,494			9,208,494
繰 出 金		14,944,179			14,944,179
そ の 他		2,123,992			2,123,992
合 計		160,504,000	3,993,105	3,642,954	168,140,059

※9月までの補正額は、補正予算第1号から第4号までの合計

(単位 千円)

構成比 %	令和4年度		比較 (A) - (B)	前年度対比 (A) / (B) %
	最終予算額 (B)	構成比 %		
17.3	28,655,437	15.9	511,893	101.8
18.9	32,598,321	18.1	△ 827,882	97.5
0.7	1,213,950	0.7	△ 38,447	96.8
32.7	52,180,144	28.9	2,844,909	105.5
8.7	16,343,617	9.0	△ 1,650,272	89.9
78.3	130,991,469	72.6	840,201	100.6
3.3	11,142,934	6.2	△ 5,614,936	49.6
2.7	6,108,801	3.4	△ 1,605,075	73.7
6.0	17,251,735	9.6	△ 7,220,011	58.1
5.5	9,280,775	5.2	△ 72,281	99.2
8.9	14,118,726	7.8	825,453	105.8
1.3	8,686,947	4.8	△ 6,562,955	24.5
100.0	180,329,652	100.0	△ 12,189,593	93.2

4. 補正事業の概要

民生費

事業名	低所得世帯支援給付金事業費					
予算科目	款 4 項 1 目 1 細目 28 説明 01			福祉総務課		
指針体系コード			まちづくりテーマ			
			重点施策名			
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
補正前の額	1,458,098	1,458,098				
補正額	3,092,954	3,092,954				
補正後の額	4,551,052	4,551,052				
特定財源の内訳	(国庫支出金)	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金				3,092,954
【補正事業概要】						
<p>現在、物価高騰の影響を受けている低所得世帯等を対象とし、1世帯当たり3万円を支給している低所得世帯支援給付金について、追加で支給する経費を増額補正する。</p> <p>なお、年度内の完了が見込めないことから、繰越明許費の設定を行う。</p>						
<p>1. 給付金（1世帯当たり7万円）【繰越明許費】 3,010,000 千円</p> <p>令和5年度住民税非課税世帯等 約43,000世帯</p> <p>※住民税が課税されている者の扶養親族のみからなる世帯を除く</p>						
<p>2. その他事務経費【繰越明許費】 82,954 千円</p> <p>需用費（消耗品費）、役務費（郵便料、振込手数料他）、委託料他</p>						

商工費

事業名	地域経済消費支援事業費					
予算科目	款 8 項 1 目 2 細目 06 説明 01			産業労働課		
指針体系コード			まちづくりテーマ			
			重点施策名			
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
補正前の額	650,000	0				650,000
補正額	550,000	550,000				0
補正後の額	1,200,000	550,000				650,000
特定財源の内訳	(国庫支出金)	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金				550,000
【補正事業概要】						
<p>エネルギー価格や物価の高騰により地域経済が大きな影響を受けていることから、消費を更に喚起し市内経済の一層の活性化に向けて、当初の予定から追加で事業を実施するための経費を増額補正し、商品の購入やサービス利用時において、市内の店舗等でキャッシュレス決済した際の消費者へのポイント還元相当分を市で負担することにより、消費を下支えし、市内経済の維持・活性化を図るもの。</p> <p>なお、年度内の完了が見込めないことから、繰越明許費の設定を行う。</p>						
<p>1. キャッシュレス決済ポイント還元事業【繰越明許費】 550,000 千円</p>						

